

# JANARDアンケート集計結果 (1)

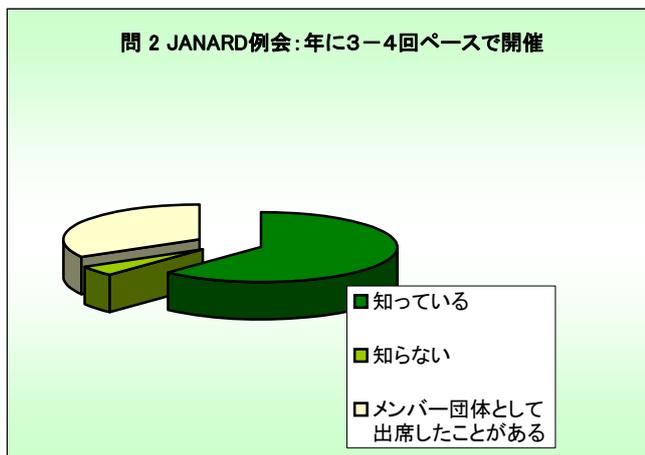
2004年10月

問1 貴団体は、JANARD（農業・農村開発NGO協議会）のメンバーですか？

	回答数	回答比率
はい	21	100.00%
いいえ	0	0.00%
アドバイザーとして関わっている	0	0.00%
総回答人数21		

問2 JANARD例会：年に3-4回ペースで開催

	回答数	回答比率
知っている	13	61.90%
知らない	1	4.76%
メンバー団体として出席したことがある	7	33.33%



問3 JANARD総会：平成16年7月17日に開催

	回答数	回答比率
知っている	14	66.67%
知らない	1	4.76%
メンバー団体として出席した	6	28.57%

問4 2001年度農業・農村開発ワークショップ（東京、茨城、福岡、インド、東京＝報告会の5回シリーズ）を開催

	回答数	回答比率
知っている	11	52.38%
知らない	4	19.05%
国内研修に出席したことがある	4	19.05%
海外研修に出席した	5	23.81%

問5 2002年度農業・農村開発ワークショップ（東京、ネパール、茨城、千葉、東京・八王子、東京＝報告会の6回シリーズ）を開催

	回答数	回答比率
知っている	11	52.38%
知らない	4	19.05%
国内研修に出席したことがある	6	28.57%
海外研修に出席した	4	19.05%

問6 2003年度農業・農村開発研究会（東京、神奈川、京都、バングラデシュ、東京＝報告会の5回シリーズ）を開催

	回答数	回答比率
知っている	11	52.38%
知らない	4	19.05%
国内研修に出席したことがある	7	33.33%
海外研修に出席した	4	19.05%

問7 2004年度農業・農村開発研究会（継続中）（東京＝JANARDの成果を共有する会、東ティモールプロジェクト形成調査団派遣、国内事前研修会、報告会）

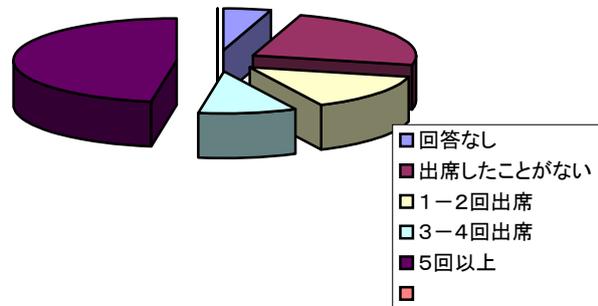
	回答数	回答比率
知っている	21	100.00%

知らない 0 0.00%

問 8 自民党 政調 国際NGOに関する小委員会の  
会合（平成16年6月1日、自民党本部にて）

	回答数	回答比率
知っている	17	80.95%
知らない	4	19.05%

問 9 例会へは過去にどのくらい出席されましたか？



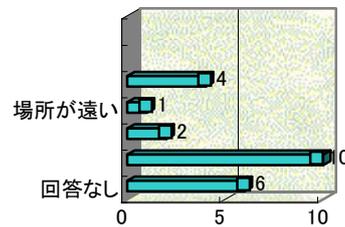
問 9 例会へは過去にどのくらい出席されましたか？

	回答数	回答比率
回答なし	1	4.76%
出席したことがない	5	23.81%
1-2回出席	3	14.29%
3-4回出席	2	9.52%
5回以上	10	47.62%

問 10 JANARDの例会に出席できない理由がありましたらお願いします。（複数回答可）

	回答数	回答比率
回答なし	6	28.57%
時間がない	4	19.05%
興味がない	2	9.52%
場所が遠い	1	4.76%
その他（具体的に： 先約がある場合 担当者が海外出張中など 調整不可能な仕事を抱えている時	4	19.05%

問 10 JANARDの例会に出席できない理由がありましたらお願いします



問 11 JANARDの研修会に出席できない理由がありましたらお願いします。（複数回答可）

選択肢	回答数	回答比率
回答なし	4	19.05%
時間がない	10	47.62%
興味がない	3	14.29%
もう習得した技術だから、わざわざ学ぶ必要がない	2	9.52%
研修会があることを知らなかった	0	0.00%
その他	6	28.57%

専門分野でないため、メンバーのおかげで他の団体との交流ができ、当団体は成果を得ております。

問 12 レベル別（入門編、上級編など）のワークショップ、研究会を希望されますか？

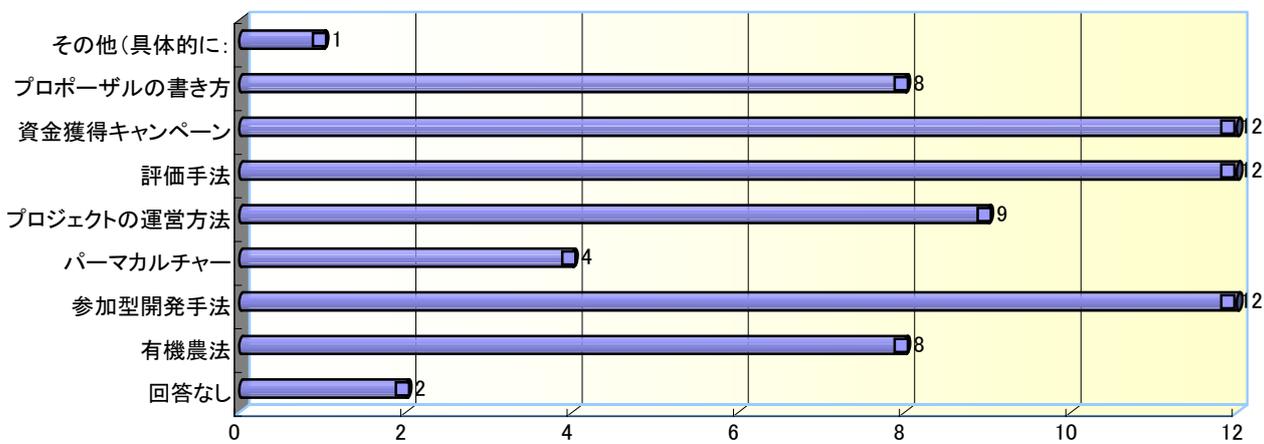
	回答数	回答比率
回答なし	2	9.52%
あったほうがいい	11	52.38%
特に希望しない	6	28.57%
具体的な提案など	3	14.29%

講師をお願いできるような人材を常に探しおく必要があります

問 13 JANARDの活動として、どの活動をもっと推進してほしいと思われませんか？（複数回答可）

	回答数	回答比率
回答なし	4	19.05%
技術、知識を高めるための研究	11	52.38%
政府(外務省、農水省およびそ	11	52.38%
NGO間にネットワークを強化	9	42.86%
NGO支援に関する内容などの	10	47.62%
その他（具体的に：	0	0.00%

問 14 今後、特にどのような内容の研究会を希望されますか？



問 14 今後、特にどのような内容の研究会を希望されますか？（複数回答可）

	回答数	回答比率
回答なし	2	9.52%
有機農法	8	38.10%
参加型開発手法	12	57.14%
パーマカルチャー	4	19.05%
プロジェクトの運営方法	9	42.86%
評価手法	12	57.14%
資金獲得キャンペーン	12	57.14%
プロポーザルの書き方	8	38.10%
その他（具体的に：	1	4.76%

可能なら具体的な成果の報告の方が役に立つと思います。すべてケースによって違いますので。

問 15 JANARDの活動へはどのくらい参画したいとお考えですか

	回答数	回答比率
回答なし	2	9.52%
JANARDを前進させるため積	6	28.57%
限られた時間等の中でできるた	10	47.62%
あまり協力はできないが、情弊	3	14.29%
その他（具体的に：	0	0.00%

問 16 これまでのJANARDの活動が貴団体にとってどのような影響を与えたと思われませんか？（複数回答可）

	回答数	回答比率
回答なし	2	9.52%

農業・農村開発に関する知識	11	52.38%
農業・農村開発に関する技術	8	38.10%
NGO同士での知り合い、仲間	15	71.43%
JANARDというネットワーク	5	23.81%
特になし	4	19.05%
その他（具体的に）	1	4.76%

・パーマカルチャー、有機農業、参加型開発手法への理解向上。バングラデシュの有機農業を普及している団体とのネットワーク構築。現地職員へのJANARD会員による有機農業指導。今後実施予定の有機農場経営へのきっかけを提供。

問 17 JANARDの意思決定機関として運営委員会をおいていますが（6名で構成：選挙制）、運営委員会は十分に機能していると思われますか？

	回答数	回答比率
回答なし	5	23.81%
JANARDには運営委員会の機能	7	33.33%
運営委員会は必要だと思うが、運営委員会ではなく、課題別に	2	9.52%
その他（具体的に）	5	23.81%
今回のアンケートで組織運営の改革案作成を期待したい。	2	9.52%

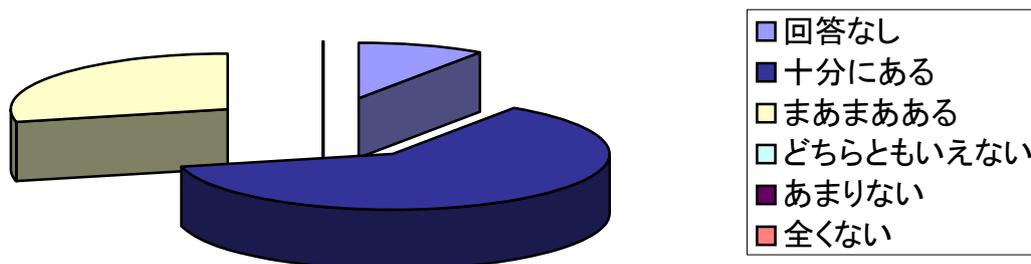
問 18 運営委員会の機能に改善が必要と思われる場合、具体的にどのようにすればいいと思われますか？ご自由にお願ひします。

- ・第一にJANARD自体の方針、目標の設定をし、運営委員会の役割と機能を明確にする必要がある。
- ・運営委員会の仕事を明確にするため会員全体で議論していく必要があるかと考えます。
- ・総会で運営委員は選出する。

問 19 JANARDの意思決定は、運営委員会、例会のほかに事務局からの電子メール、ファックス等を通じてメンバー団体のご意見をおうかがいしていますが、透明性はあると思われますか？

選択肢	回答数	回答比率
回答なし	2	9.52%
十分にある	13	61.90%
まあまあある	6	28.57%
どちらともいえない	0	0.00%
あまりない	0	0.00%
全くない	0	0.00%

問 19 JANARDの意思決定は、運営委員会、例会のほかに事務局からの電子メール、ファックス等を通じてメンバー団体のご意見をおうかがいしていますが、透明性はあると思われますか？



問 20 意思決定に関する透明性はどのようにすれば保たれると思いますか？具体的な提案がありましたらお願いします。

- ・JANARDの個人会員として会費1万円ぐらい払って全力投球の参加をしてほしい。

問 21 JANARDにはアドバイザーの方々が10名おられ、様々な場面においてアドバイスをいただいたり寄付金をいただいたりしています。今後、アドバイザーにはどのような役割を期待されますか？

	回答数	回答比率
回答なし	3	14.29%
NGO活動へのアドバイス	12	57.14%
イベント、キャンペーンの実施	6	28.57%
研究会等でのリソース・パートナー	11	52.38%
その他（具体的に）	1	4.76%

問 22 JANARD規約に関するコメントをご自由にお願いします

- ・運営委員会で何度も検討してきて加筆されたものですので、当面はこれでいいと思います。
- ・無駄がなく主旨が明確である。
- ・JANARDの大改革を以下のように提案する。(1) 研究者、開発者、企業、労組、NGO、政府、国会の個人、団体を構成する「農村開発」を目指す。(2) 年会費は個人（現在のアドバイザーを含む）一万円、団体を3万円とし、「ODA中期改革からのNGO予算」とあわせ、
- ・もっとNGO持ち回りの研修会（人材育成）をしてもよいのではないのでしょうか。
- ・早い時期に施行したい。

問 23 JANARDから提供できるサービスとしてどういうものがあれば、メンバーが増えると思いますか？（メンバー）また、どのようなサービスがあれば加入したいと思われませんか？（非メンバー）

- ・メンバーの方々それぞれに役割を明確にするなど、ownershipをもって関わっていただけるスタイルが実現できるというのがいいのですが……。
- ・広報活動
- ・情報交換できる場の提供
- ・このような小修正では「21世紀の要求を満たすJANARD」には、とても成長できないと思う。
- ・各ボランティア団体がかかえている課題や懸案事項等の相談業務を行うこと。
- ・妙案なし
- ・各団体の特徴を盛り込んだ各団体のできるサービスをつのりまとめたらいかがでしょうか。
- ・勉強会などの企画
- ・増やすよりも質の向上に努める（コミュニケーション、技術研修等）。農水省との懇談。
- ・参加団体のお互いの経験共有の機会を提供する。ただの情報提供にとどまらず、評価しあい、提言しあい、各参加者団体が質的に向上する機会を提供する。

問 24 その他ご自由にJANARDに関するご意見、ご要望をお願いします。

- ・方針、目標の明確化が必要・数回例会に出席したが、有益な議論がなされているとは言いがたい。
- ・2001年茨城での開催から参加させていただきました。私のように知識がなく一人から始める人たちも多いと思います。今後も学べる機会、参加の和を広げていきたいと思っています。
- ・高橋さんに負担が過度にならなければよいかと思っています。
- ・高橋さん、いつもありがとう。
- ・「ODA予算」をもらって「JANARD事務局宣伝者」を設ける。
- ・一方的に情報を流しているだけで各ボランティア団体との連携が感じられない。
- ・当方が特異な存在なのかも知れませんが、JANARDでは共有したい知識・アイデアが得られない。fund raisingが至難になっている。
- ・今後21世紀のNGOのあり方を再検討する必要はないのでしょうか？
- ・関西NGOについて一冊の本にまとめた団体がありました。JANARDももっと広くPRした方がよいと思います。一般の方々にも知っていただくのも必要です。
- ・JANARD加盟団体は、それぞれ参加の目的が異なるように思う。各団体のJANARDに加盟している目的をみなで共有した上で、JANARDのビジョンを創作、共有する必要があるのでは。